

単元名	ドッジボール	配当時間	8時間
単元の目標	(1) ルールを守り、互いに仲よくゲームを行い、勝敗を素直に認めようとする。 (2) ゲームを楽しむための簡単な作戦を工夫することができる。 (3) ボールを転がしたり、投げたりして楽しくゲームをすることができる。		
単元を構想する上での留意点	ドッジボールは、内野と外野に分かれ、ボールを転がしたり、投げたりして当てたり、捕らえたり、避けたりするゲームである。1年生の児童は、投力がまだしっかり身に付いていない。また、ボールを怖がる児童も多くいる。そこで、まず転がしドッジボールでドッジボールに慣れ、中当てドッジボールへと発展させていく。		
単元展開例			
準備	ドッジボール, 対戦表 など		
学 習 活 動	留 意 事 項 など		
<p>1 ドッジボールのねらいと内容を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のねらいや進め方を知る。 ○ 友達と仲よくドッジボールを楽しもう ○ マナーや安全な運動の仕方について知る。 ○ チームをつくる。 ○ ボールを使って遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 円になってパス ・ 円の中に逃げる人をいれてパス など ○ 転がしドッジボールのゲームの進め方を知る。 <p>○ 試しのゲームをする。</p> <p>2~4 転がしドッジボールを楽しむ。(ねらい1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ボールを使って遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 転がす ・ 捕る ・ 避ける など ○ ゲームの進め方の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ルール ・ マナー ・ 対戦相手 ○ チームのめあてや作戦を話し合う。 <p>○ 第1ゲームをする。</p> <p>○ 反省し、練習をする。</p> <p>○ 第2ゲームをする。</p> <p>○ 反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ めあて ・ 作戦 ・ ルール ・ マナー など </p> <p>5 中当てドッジボールについて知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ボールを使って遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 投げる ・ 捕る ・ 避ける など ○ 中当てドッジボールのゲームの進め方について知る。 ○ 試しのゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元の前半は、転がしドッジボール、後半は、中当てドッジボールをすることを知らせる。 ・ 男女混合4~6人で編成する。 ・ チームごとに行わせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ルールの例 外野2人, 内野2~4人に分かれる線を踏まないで転がして当てる 内野は、ボールを捕らなくて逃げる当てた数を得点とする など ・ チーム内で行わせる。 ・ チームごとに行わせる。 ・ ルールは、複雑にならないよう配慮する。 ・ めあてを立てられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。 ・ ゲームの結果から、チームのめあてにそった動きができていないチームやまとまりのないチームに助言していく。 ・ 第1ゲームとは別のチームと対戦させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ チームごとに行わせる。 ・ ルールの例 1ゲーム10分 内野と外野は、5分で交替 外野が当てたら1点, 内野が捕ったら1点 など 		

6~8 中当てドッジボールを楽しむ。(ねらい2)

- ボールを使って遊ぶ。
- ゲームの進め方の確認をする。
 - ・ルール ・マナー ・対戦相手
- チームのめあてや作戦を話し合う。

- 第1ゲームをする。
- 反省し、練習をする。

- 第2ゲームをする。

- 反省し、まとめをする。
 - ・めあて ・作戦 ・ルール ・マナー など
- 第8時は、単元のまとめもする。

・めあてを立てられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。

・ゲームの結果から、チームのめあてにそった動きができていないチームやまとまりのないチームに助言していく。

・第1ゲームとは別のチームと対戦させる。
 評ゲームを通して、「技能」を評価する。

・グループでの話し合いや自己評価などをさせる。